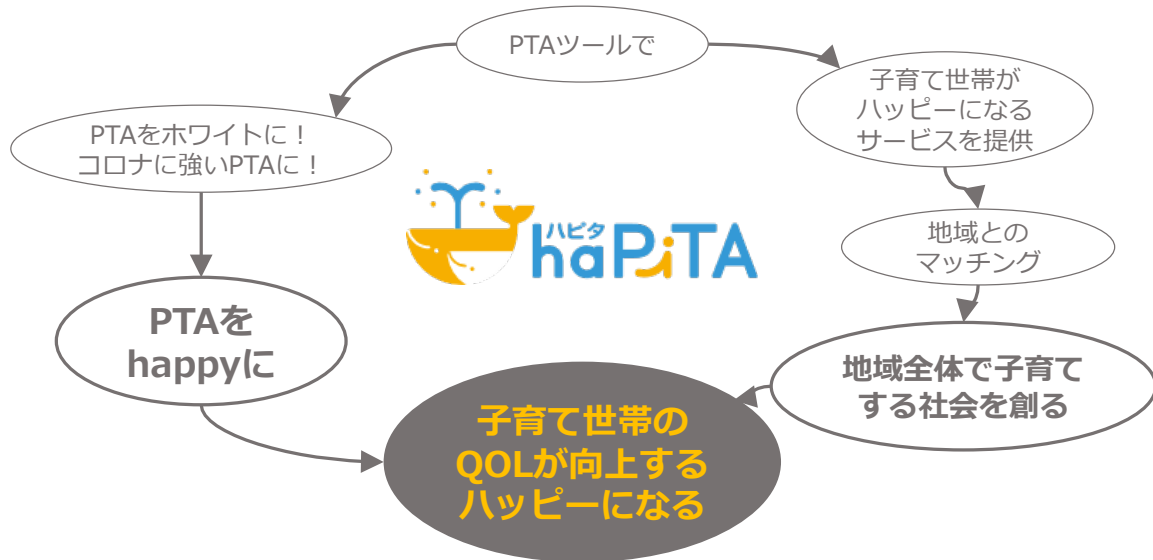


目指す未来



第124回 かわさき起業家オーディション
「かわさきビジネス・アイデアシーズ賞」受賞

PTAツールで 子育て世帯をハッピーに！



NPO法人ハピタ

代表理事
加藤 拓也

NPO法人ハピタは、学校とPTAと保護者の活動をサポートする事業に取り組むことで、子育てママの負担を軽減しながら地域全体で子育てする社会をつくること目指します。

日本におけるPTAの運営は、旧態然とした紙面による情報伝達や手作業での業務処理などアナログ的な部分が多く、ほかにも様々な多くの課題を抱えています。当法人はこのような状況を変えていく必要性を強く感じ、コミュニケーションや事務処理などをデジタル化して、PTA運営を効率化するためのPTAツールを開発しました。

開発したPTAツールの活用を全国のPTAに広めていくことで、地域全体で子育てするハッピーな社会を目指して、以下の事業を展開しております。

①PTAツール事業

当法人で開発した学校/PTA/保護者の活動をサポートするPTAデジタルツールを提供することで、学校とPTAと保護者間の円滑なコミュニケーションと運営の効率化を図ります。

②PTAシェアリングエコノミー（代行）事業

保護者の代わりにPTA活動を担ってくれる人を地域の中で見つけられるサービスを提供します。地域の中で子育てに貢献したい高齢者や大学生、学校のOBOG/パママたちをマッチングする機能によって、保護者と地域

とのWin-Winな関係構築を実現します。

③ メディア事業

様々な問題を抱えるPTAを改革しようとしている人たちに、他校の成功事例、意見交換の場となるプラットフォームを提供します。

■ ビジネスに至った経緯

私には共働きの妻と3人の子供がいます。子供たちが小学校に通っていた2012年に妻から頼まれ、PTAとは無縁だった私がPTA役員を引き受けたのが始まりでした。

PTA副会長になって学校へ訪ねる頻度が高くなったことで、学校や友達グループにいる子供たちの様子を見ることができたり、仲良くなった先生たちから学校の実情を聞くことができたり、PTA活動を通じてたくさんの保護者たちと情報交換することができたり、何よりもPTAで企画したイベントに参加した多くの子供たちの笑顔や喜んでいる様子を見て、「達成感」や「やりがい」を感じることができました。

その一方で、PTAそのものを毛嫌いしている保護者が大半であることに疑問を感じました。われわれを取り巻く環境は、少子高齢化や核家族化に伴い、以前は活発だった近所づきあいなども都会を中心に希薄化しています。また、PTAの抱える課題として、働くママが増加（割合は1980年の3割から最近では7割）しているにも関わらず、PTAは専業主婦を前提とした活動が多く、役員や委員になるとPTA活動に参加するために会社を休まざるを得ない状況が起きています。また、PTAのイメージダウン、子育ての負担増に伴い、委員のなり手が減少する一方、PTA委員の仕事量は減らせずリソース不足に陥っています。そして、いまだに紙による連絡や平日昼間の集まり、封筒による会費の徴収などアナログな運営に留まりデジタル化が進まない状況にあります。特に、PTAの主役でもある働く子育てママの一日は忙しく、昼は仕事、朝晩は家事と育児に追われ、家に仕事を持ち帰ることもあり、1人でいくつもの役割をこなさなければならない状況です。そんな中で、小学生の子供がいるとPTA活動に関わる機会が増えることは勿論、役員や委員を頼まれることも少なくありません。

このように、PTA活動や運営の実体験を通して、多くの課題があることを学びました。嫌われているPTAの課題を改善し、私と同じように「PTAを楽しみ」と思ってもらえる保護者を少しでも増やしたい。楽しんでPTAに参加する保護者が増えれば、子供たちもハッピーになる、との思いから「PTAをハッピーに」を理念に掲げ、2018年7月に「NPO法人ハピタ」を設立しました。

■ ビジネスアイデアの特徴

ハピタは、全国のPTAに働きかけ、地域全体で子育てする社会を創るサービスを提供します。

当法人のサービスの最大の武器は、アナログ中心のPTA運営を時代の流れに沿ってデジタル化することです。

スマホやPCで簡単に情報受発信・共有を図ることができ、効率のかつ迅速な対応が可能なツールで、以下のオンライン化機能が整っています。

【オンライン化機能】

名簿作成機能（個人情報保護厳守）、アカウント登録機能、お知らせ機能、チャット機能（オンライン会議参加）、投票機能（総会決議）、アンケート機能（自動集計）、プッシュ機能、ファイル共有機能（常時閲覧可能）、アルバム機能（迅速にシェア）、決済機能（キャッシュレス・オンライン決済）、募集機能（全保護者や地域の人対象）等。

また、PTAツールの導入効果として、以下のことが挙げられます。

【導入効果】

- ①パソコンやスマートフォンから名前とメールアドレスを登録するだけで、誰でも簡単操作で情報受発信・確認・共有、各種事務処理等がスピーディーにできる。
- ②学校やPTA、保護者間の円滑なコミュニケーションと作業の効率化を図ることができる。
- ③紙の配布、出欠確認、会費徴収等事務処理業務の効率化を図ることができる。
- ④密な集まりや日中の会合によるコミュニケーションを避けるなど、コロナ禍にマッチしたPTA運営をサポートできる。
- ⑤加入世帯にきちんと個人情報保護方針への同意を取得する機能を通じて、PTAのホワイト化を目指す。
- ⑥学区の天候や防災状況に応じた双方向の気象庁・自治体情報を受発信できる。
- ⑦地域の人材とのマッチングも可能であり、地域善全体で子育てする社会を促進できる。
- ⑧ユーザーが増えればマネタイズ事業の実現に繋がる。

■ 今後の展開

今後は、全国のPTAを対象にPTAツール（オリジナル版）の導入を拡大して行くことで、「ホワイトなPTA」「コロナに強いPTA」を促進し、それらが実現できれば「PTAがハッピー」になっていきます。PTAがハッピーになれば「子育て世帯のQOL（Quality of Life）が向上」し、「子育て世帯がハッピー」になることを目指していきます。

更に、PTAツールが普及した後、このプラットフォームを活用して様々な子育て世帯をハッピーにするサービスを提供していきます。具体的には、地域の業者や人材とのマッチングサービスを活用することで「地域全体で子育てする社会」を創っていくことが可能です。地域全体で子育てする社会が実現すれば、結果的に子育て世帯のQOLも向上し、「地域も子育て世帯もハッピー」になることを目指します。

会社名：NPO法人ハピタ

住所：〒213-0011

神奈川県川崎市高津区久本2-4-13-607

電話番号：☎070-3247-1105

メールアドレス：npohapita@gmail.com

ホームページ：https://hapita.or.jp